

---

平成 24 年度証券知識の普及・啓発イベントの開催結果について

---

証券知識普及プロジェクト 平成 25 年 6 月

---

証券知識普及プロジェクト（参加団体：日本証券業協会、日本取引所グループ、東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、投資信託協会、名証取引参加者協会）では、平成 24 年 5 月 13 日（日）から平成 25 年 3 月 3 日（日）までの間、全国 9 地区 38 会場で証券知識の普及・啓発イベントを開催し、6,622 名にご参加いただいた。

本イベントのアンケート結果は、下記のとおりである（括弧書きの数値は、昨年度の数値）。

本プロジェクトとしては、今後も証券知識の普及・啓発活動を推進し、一般市民の金融リテラシー向上を図っていきたい。

記

○平成 24 年度証券知識の普及・啓発イベントの開催結果について

※「104（とうし）バスツアー」はアンケートの形式が別であったため、含めていない。

- ・ 現役層（50 代以下）は 64.9%（54.0%）、特に 20 代～30 代は 29.2%（19.8%）であった。
- ・ 職業は、会社員／公務員が 44.6%（36.1%）、無職が 22.1%（29.9%）であった。
- ・ 本プロジェクト主催のイベントにはじめて参加した人は 74.4%（67.2%）であった。
- ・ 証券投資を行ったことがない人（投資未経験者）は 32.8%（27.7%）であった。
- ・ 証券投資未経験者の 62.0%（72.4%）が、証券投資を現在行っていない理由として「投資に関する知識がない」を挙げた。また、「投資の運用に自信がない」との回答が 37.0%（36.1%）であった。
- ・ 証券投資の理解を深める方法として、73.5%（71.3%）が「講座やセミナーへの参加」を挙げた。
- ・ 平成 24 年度の普及・啓発イベントに対する感想は、「大変良い」と「良い」が合計 85.1%（82.9%）であった。

以 上